

伊勢崎市議会議長 新井 智 様

会 派 名 伊勢崎市議会 公明党

代 表 者 代表 手島 良市

令和 元 年度政務活動費支出状況報告書（第3四半期）

伊勢崎市議会政務活動費の交付に関する条例第6条の規定により、次のとおり令和 元 年度
第3四半期（10月から12月まで）の政務活動費支出状況を報告します。

1 支出状況

（単位：円）

科 目	今期支出額	左のうち、 今期概算払受領済額	備考
調 査 研 究 費	503,000	503,000	第1・2回概算払分
研 修 ・ 会 議 費			
資 料 作 成 費			
資 料 購 入 費	2,640		
広 報 広 聴 費			
要 請 ・ 陳 情 活 動 費			
人 件 費			
事 務 所 費			
合 計	505,640	503,000	

2 交付限度額 1,260,000 円

3 既 交 付 額 624,778 円

4 今 期 請 求 額 2,640 円

5 未 交 付 額 632,582 円

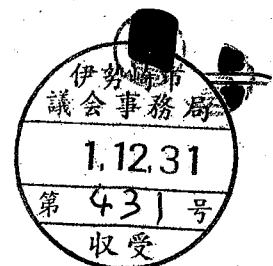
6 添 付 書 類

(1) 領収書

(2) 視察等報告書

(3) 会計帳簿の写し

(4) その他政務活動費の支出に係る証拠書類



令和元年度 政務活動費会計帳簿

交付限度額	1,260,000
既交付額	624,778
支出額計	627,418

会派名 : 公明党

整理番号	日付	科目	内 容	収 入	支 出	差 引
1	4/10	資料購入費	全国農業新聞購読料(H31.4月～H31.9月分)		4,200	-4,200
2	4/24	資料購入費	現行自治六法、議員NAVI・自治体情報誌D-file・日本教育新聞年間購読料		113,378	-117,578
3	7/19		第一四半期分入金	117,578		0
4	8/19	資料購入費	全国農業新聞購読料(R元.10月～R2.3月分)		4,200	-4,200
5	10/10		第1回概算払入金(高知県土佐市視察及び第14回全国市議会議長会フォーラム参加)	205,578		201,378
6	10/18		第2回概算払入金(鹿児島消防局視察及び第81回全国都市問題会議参加)	297,060		498,438
7	10/18		第二四半期分入金	4,200		502,638
8	10/31	調査研究費	高知県土佐市視察及び第14回全国市議会議長会研究フォーラム参加(10/29～10/31)		204,760	297,878
9	11/8	調査研究費	鹿児島消防局視察及び第81回全国都市問題会議参加(11/6～11/8)		298,240	-362
10	11/29		第1回概算払精算による戻入	-818		-1,180
11	11/29		第2回概算払精算による追加交付 入金	1,180		0
12	12/16	資料購入費	現行自治六法		2,640	-2,640
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						
25						

令和 元 年度政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号

8

会 派 名	公明党	議員氏名	経理責任者 田部井 美晴
支出年月日	令和元年10月31日(第3四半期)	支 出 額	204,760 円
按分した場合	(金額) 円 × (按分率) % = 円		
使 途 区 分	1. 調査研究費 2. 研修会議費 3. 資料作成費 4. 資料購入費 5. 広報広聴費 6. 要請・陳情活動費 7. 人件費 8. 事務所費		
備 考	高知県土佐市視察及び第14回全国市議会議長会研究フォーラム参加(10/29～10/31) 経費 ※午前中に視察のため前泊		

◎貼付欄 (領収書等は、重なりや折れがないように貼付する。)

第14回全国市議会議長会研究フォーラム in 高知

令和元年11月7日

伊勢崎市議会 公明党 様

参加費領収書

第14回全国市議会議長会研究フォーラム実務委員

委員長 野 麻生 雄

東京都千代田区平河町2-4-2

金 21,000 円

第14回全国市議会議長会研究フォーラム in 高知

参加代金として

令和元年10月30日・31日開催(高知市)

第14回全国市議会議長会研究フォーラム in 高知

令和元年 11 月 29 日

伊勢崎市議会 公明党 御中

参加費領収書

第14回全国市議会議長会研究フォーラム実行委員会

委員長 野 尻 隆雄

東京都千代田区平河町2-4-2

金 21,000 円

第14回全国市議会議長会研究フォーラム in 高知

参加代金として

令和元年10月30日・31日開催（高知市）

政務活動費領収書等貼付用紙 (続紙)

◎貼付欄 (領収書等は、重なりや折れがないように貼付する。) 整理番号

8

振込金受取書 (兼振込手数料受取書)

振込受付書

※ 振込金区分が「現金・有価証券」のときは「振込金受取書 (兼振込手数料受取書)」として、「上記以外」のときは「振込受付書 (兼振込手数料受取書)」として使用しています。

ご依頼日 令和1年10月21日

お振込先 銀行名通字 みずほ	▼左づめでご記入ください。		○をおつけください。	支店名通字	▼左づめでご記入ください。
				十四号支店	
お受取人 カタカナ カフシキカイシヤ	姓と名の間は1マスあけて左づめでご記入ください。		預金種目	口座番号	▼左づめでハイフン(ー)を入れないでご記入ください。
	濁点(・)・半濁点(゜)も1マスを使用してください。				
(おなまえ) 株式会社 JTB 様	姓と名の間は1マスあけて左づめでご記入ください。		金額	後取手数料 (一括契約)	
	カタカナ カフシキカイシヤ			他店券	
(おところ) 伊勢崎市 今泉町2丁目410	姓と名の間は1マスあけて左づめでご記入ください。		振込指定日 年 月 日	※手数料には消費税を含みます。 後取手数料	
	カタカナ イセシキカイシヤ			660	
日中ご連絡先 TEL(0270) 24-5111			振込金区分 (該当する方に○印表示)		
			☒ 現金・有価証券 (当座小切手等) ☐ 上記以外 (預金払戻請求書・口座振替等)		

- 先方銀行へは、受取人名のほか預金種目・口座番号を通知します。受取人名等はカナ文字により送信します。
- 振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のため振込が遅延したり、振込ができないことがあります。
- 通信機器・回線の故障または郵便物の遅延などやむを得ない事由によって、振込が遅延することがありますのであらかじめご了承ください。
- ご指定口座から預金を払戻して振込む場合、その払戻しができないときは振込ができませんのでご注意ください。
- この振込金受取書または振込受付書は、振込ができない場合などに必要となりますので、ご依頼人が大切に保管してください。
- 当行本支店への振込金のうち上記他店券欄に記入の小切手が不渡りのときはその分をお取消しのうえ、小切手等は権利保全の手続きをしないで、当店において返却します。
- 本振込は、振込規定によりお取扱いさせていただきます。

(5642594) 2/2

群馬銀行

伊勢崎市役所出張所



伊勢崎市議会 内田 彰 様

発行日 2019/10/10

請求書

第14回全国市議会議長会研究フォーラムin高知

高知支店

780-0834

高知県高知市堺町1丁目21番地

JTBビル3階

支店長 眞田 直也

TEL 088-823-2331

毎度、当社をご利用くださいます、誠にありがとうございます。

このたびのお取引につきましては、下記のとおりご請求申し上げます。

10月24日(木) までに、お支払いいただきますようお願いいたします。

なお、請求内容につきましてご不明な点がございましたら、請求書受領後
お早めにご連絡をお願いいたします。

ご 請 求 内 訳	人 数	金 額
参加代金		￥7,000
合 計 内 入 金 額		￥7,000

二〃請求額

¥7,000

*振込手数料はお客様にてご負担下さいますようお願いいたします

振込口座

【銀行名】

【預金種別】

【口座名義】

【支店名】

【口座番号】

【お客様番号】

* お名前の前にお客様番号をご入力ください。

伊勢崎市議会 手島 良市 様

発行日 2019/10/10

請求書

第14回全国市議会議長会研究フォーラムin高知

株式会社
高知支店
〒780-0834
高知県高知市堺町1丁目21番地
JTビル3階
支店長 眞田 直也
TEL 088-823-2331

毎度、当社をご利用くださりまして、誠にありがとうございます。
このたびのお取引につきましては、下記のとおりご請求申し上げます。

10月24日(木) までに、お支払いくださいますようお願いいたします。

なお、請求内容につきましてご不明な点がございましたら、請求書受領後
お早めにご連絡をお願いいたします。

ご 請 求 内 訳	人 数	金 額
参加代金		¥7,000
合 計		¥7,000
内 入 金 額		

ご請求額

¥7,000

*振込手数料はお客様にてご負担下さいますようお願いいたします

振込口座

【銀行名】

【預金種別】

【日座名義】

【支店名】

【口座番号】

【お客様番号】

* お名前の前にお客様番号をご入力ください。

伊勢崎市議会 田部井 美晴 様

発行日 2019/10/10

請求書

第14回全国市議会議長会研究フォーラムin高知

780-0834

高知県高知市堺町1丁目21番地

JTBビル3階

支店長 眞田 直也

TEL 088-823-2331

毎度、当社をご利用くださいます、誠にありがとうございます。

このたびのお取引につきましては、下記のとおりご請求申し上げます。

10月24日(木) までに、お支払いただきますようお願いいたします。

なお、請求内容につきましてご不明な点がございましたら、請求書受領後
お早めにご連絡をお願いいたします。

ご 請 求 内 訳	人 数	金 額
参加代金		¥7,000
合 計		¥7,000
内 入 金 額		

ご請求額

¥7,000

*振込手数料はお客様にてご負担下さいますようお願いいたします

振込口座

【銀行名】

【預金種別】

【口座名義】

【支店名】

【口座番号】

【お客様番号】

*** お名前の前にお客様番号をご入力ください。**

政務活動費領収書等貼付用紙 (続紙)

◎貼付欄 (領収書等は、重なりや折れがないように貼付する。) 整理番号

8

領 収 書

伊勢市議会公明党 様

元年 10 月 29 日

金額

¥31,800-

但 3名様 2泊分として

上記正に領収いたしました

内 訳

・宿泊料

・駐車料

・その他

ホテル

港 屋 本館

〒780-0054 高知県高知市相生町2-19

Phone: 088-883-6000 Fax: 088-883-6229

HP: <http://hotel-minatoya.jp/>

宿泊代

政務活動費領収書等貼付用紙 (続紙)

◎貼付欄 (領収書等は、重なりや折れがないように貼付する。) 整理番号

8

領 収 証

伊勢崎市議会公明党様

2019年10月 3日

金131,730円

ただし、乗車券類代
として、上記金額を受領しました。

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、
長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

印紙税申告納
付につき渋谷
税務署承認済

東日本旅客鉄道株式会社
伊勢崎801 No.000013

JR運賃

領 収 書		伊勢崎市議会公明党様	
Receipt	領収年月日	2019.10.31	
金額	¥8,400 (消費税等込)		
上記金額確かに領収いたしました			
購入商品	JR乗車券類	JR tickets	
(	3枚)	印紙税申告納	
四国旅客鉄道株式会社		付につき高松	
高知駅		税務署承認済	
高知駅M51発行	60055-01		

12/1 高知 → 岡山 グリーン券 2,800円×3人

電車を1本早めた関係で指定席がとれず
グリーン席のみ空いていたためそこで文相

路線バス等料金支払済調書

支 払 金 額	5, 3 7 0 円
上 記 の 内 訳	①10/30 JR 土讃線 (高知⇒朝倉) 2 2 0 円*3人 ②10/30 バス (とさでん: 朝倉駅前⇒土佐市役所前) 6 2 0 円*3人 ③10/30 バス (とさでん: 土佐市役所前⇒高知駅バスターミナル) 9 5 0 円*3人
支 払 年 月 日	令和元年10月30日
支 払 先	JR 四国・とさでん交通㈱
利 用 目 的	土佐市民病院視察のため
利 用 区 間	上記の内訳のとおり
利 用 者 氏 名	内田 彰・手島 良市・田部井 美晴
そ の 他	

上記のとおり路線バス等を利用し、支払いをしましたが、領収書が発行されないので本書を作成します。

令和元年10月30日

会 派 名 伊勢崎市議会 公明党

作成者氏名 経理責任者 田部井 美晴



※本調書の作成者は、当該路線バスの利用者又は経理責任者とする。

政務活動費領収書等貼付用紙（続紙）

8

◎貼付欄（領収書等は、重なりや折れがないように貼付する。） 整理番号

領 収 証		伊勢崎市議会公明党		様 No.	
現金 〇〇〇〇〇 小切手 手形 消費税額等(%)					
内 訳		但			
現金		1年 10月 23日 上記正に領収いたしました			
小切手		伊勢崎市緑町17番27号			
手形		有限会社赤城せんべい			
消費税額等(%)		代表取締役 堀 野 博 紀			
		電 話 0270-25-1481			
コシロウケ-98					

手土産代

◀ 投入方向 駐車券・領収書

三井のリパーク

01	#47765 A	19-10-29 08:56
01	A 2800円	19-10-31 18:51

領収金額	上段…入庫日時	下段…出庫日時

① 駐車券ご利用注意点 ②

- 駐車券は出庫時に必要となります。券の紛失にご注意ください。紛失しますと所定の紛失料金を申し受けます。
- 駐車券を磁気に近づけたり折損・汚損しますと精算が出来なくなる事がありますのでご注意ください。
- 場内での事故・災害・盗難等につきましては、一切の責任を負いません。

RK0559

駐車場代

伊勢崎市議会 公明党 視察日程表

連絡先：伊勢崎市議会事務局
0270-27-8806

10月29日(火)：高知県高知市

上越新幹線
あさま610号
本庄早稲田駅
9:24発
東京駅
10:12着 10:30発
東海道新幹線
のぞみ25号
岡山駅
13:50着 14:05発
高知駅
16:39着 16:50発
徒歩
高知市
17:00着
ホテル

[宿泊]
◆ホテル港屋
〒780-0054
高知県高知市相生町2-12
TEL 088-883-6000

10月30日(水)：高知県土佐市／全国市議会議長会フォーラム

徒歩
ホテル
7:25発
高知駅
7:35着 7:44発
土讃線
朝倉駅
8:00着 8:15発
とんでんバス
土佐市民病院
8:45着 10:50発
徒歩
土佐市役所前
11:00発
とんでんバス
高知駅
11:50着 11:52発
高知市
11:54着 12:30発
徒歩
高知市
16:45着
高知市
17:00着

【視察 9:30～10:30】

◆土佐市視察 (9:30～10:30)
・発達障害外来について
会場：土佐市民病院
人口：27,796人
世帯数：12,153世帯
面積：91.49k㎡

◆土佐市議会事務局
〒781-1192
高知県土佐市高岡町甲2017番地
TEL 088-852-7740

◆土佐市民病院
〒781-1101
高知県土佐市高岡町甲1867
TEL 088-852-2151

10月31日(木)：全国市議会議長会フォーラム

徒歩
ホテル
8:00発
高知駅
8:10着 8:20発
シャトルバス
高知市
8:45着 11:00発
シャトルバス
高知市
11:30着 12:13発
高知市
14:41着 14:53発
高知市
18:13着 18:32発
高知市
19:20着 19:30発
高知市
20:00着

令和元年11月28日

視察等報告書

整理番号

8

会 派 名	公明党	報告者氏名	田部井 美晴
日 時	令和元年10月29日（火）～31日（木）		
事 項	高知県土佐市視察、第14回全国市議会議長会研究フォーラム参加		
場 所	土佐市民病院、高知ちばさんセンター（高知県高知市）		
参加者氏名	内田 彰・手島 良市・田部井 美晴		
(目的・理由・内容) 別紙のとおり			
(成果・所感) 別紙のとおり			

※（目的・理由・内容）及び（成果・所感）は別途報告様式に替えることができる。
なお、（成果・所感）は、参加者全員が記入する。

公明党会派研修報告書

内田 彰

日時： 令和元年10月30日～10月31日
場所： 高知県土佐市及び高知市
内容： 下記の通り

記

。本研修は、10月30日、31日に高知市の高知ちばさんセソーにおいて、第14回全国市議会議長会研究フォーラムへ参加する事が主目的であったが、それに先立ち10月30日の午前中に当会派は土佐市の土佐市民病院にて「発達障害外来」を視察研修した。

まず、この発達障害専門外来設置の経緯としては、同市教育委員会によると、2017年12月末時点ですべて市内全小中学校の児童生徒約1,750人中、73人に発達障害の可能性があるとみとめられた事を受け、市民より土佐市民病院への専門外来を要望する声があり、2018年6月に開設されたものである。

次に実績数は、2018年7月20日から2019年10月4日までの受診数は379人、また2019年10月11日から2020年4月3日までの予約数は

74人となっている。

そしてその取り組みとしては、脇口明子先生を中心に、病院・市・学校・保護者が一体となって対象児童への切れ目の無い支援を行う「土佐市モデル」と呼ばれる非常に素晴らしいものであり、同様の市民病院を持つ伊勢崎市にとって大いに参考となるものであった。

その終了後、高知市に移動し、午後1時より開会の全国市議会議長会フォーラムに参加した。

このフォーラムは今回の開催地である高知市が生んだ国民的英雄である坂本龍馬にちなみ「議会活性化のための船中八策」をテーマに10月30日、31日の両日にわたり実施されたものである。

まず第一日目の30日は東京工業大学リベラルアーツ研究教育院教授である中島岳志氏より「現代政治のマトリクス—リベラル保守という可能性」をテーマとした基調講演があり、続いて朝日新聞論説委員の坪井やづる氏をコーディネーターとし、高部正男市町村職員中央研修所学長・横田響子お茶の水女子大学客員教授・古川康造高松丸亀町商店街振興組合理事長及び田鍋岡り高知市議会議長の四氏によるパネルディスカッションがあり、高部氏からは全国的な課題である「議員のなり手不足問題」、横田氏からは「議会改革」、田鍋議長からは

高知市議会の現況、更に古川氏より「向こう100年を見据えた高松丸亀町まちづくり戦略」の報告がされました。

次に第二日目の31日は、前日同様、坪井ゆづる氏をコーディネーターとし、滝沢一成・上越市議会議長・久坂くにえ・鎌倉市議会議長及び小林雄二・周南市議会議長の三氏による課題討議が行われた。

その内容は本フォーラムのメインテーマである「議会活性化のための船中八策」を課題にしたもので、滝沢議長よりは「上越市における若者と女性が議員を目指しやすい環境整備」、久坂議長からは「女性議員の現状と課題及び改善策」、また小林議長からは「周南市議会における「周南市議会の議会改革の歩み」を主題に、それぞれの市議会が独自に取り組んできた先進的な事例の紹介があり、今後の伊勢崎市においての議会改革に向けた環境整備に大いに参考になった研修でした。

視察研修

会派・氏名：市議会公明党 手島良市

視察年月日：令和1年10月29日～10月31日

視察先：高知県土佐市・高知県高知市

令和1年10月30日（水）高知県土佐市

「土佐市民病院の小児発達障害外来について」

土佐市は、県都高知市から西へ約15Km、高知県のほぼ中央に位置し、高知市、いの町、日高村、佐川町、須崎市と境を接して、市内を国道56号が東西に貫通しており、南は太平洋に面し、北は四国山脈の山々が遠望され、東端には県内三大河川の一つ仁淀川が流れる陽光豊かで、温暖な田園都市です。

人口は27,015人、12,487世帯で、面積は、91.49Km²です。

古くから、良質で豊かな仁淀川の水を利用した農耕、製糸業等が発達してきたが、現在では、温暖な気候を利用した施設園芸、メロン、花き、かんきつ、ピーマンなど、露地栽培ではショウガの栽培が盛んに行われています。また、海岸地、宇佐地区では遠洋・近海漁業が行われており、改良土佐節の発祥地です。

○発達障害支援「土佐モデル」に至るまでの経過

昨年6月初旬の市議会でも市全体での発達障害者支援が決定し、土佐市民病院に発達障害外来設置。7月20日から「こども こころの専門外来」が開始されました。大事な点として、学校・教育委員会、かかりつけ医、行政・デイ（とさっちくらぶ）、子ども・保護者、土佐市民病院が、みんなでチームアプローチとしてのシステムを「土佐モデル」となっていることです。

また、先行モデルとして香美市モデルの支援会議が重要になります。会議の種類として、移行支援会議（卒業前3月・入学後5月）、通常支援会議（年2～3回、児童の状況に応じ調整）。出席者は、両親・園、小学校の管理職・担任・養護教諭・コーディネーター・支援者・スクールカウンセラー・学童・職員（教

師、スクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラー)、高知大学医学部附属病院小児科、福祉事務所、健康介護支援職員など。

○土佐市モデルの特徴

- ① 病院が核
- ② 後継者の本格的育成
 - ・後継者は、子どもが大好き、努力を惜しまない、バイタリティーのある女性内科医
- ③ 言語聴覚士が5人も!
- ④ 1月からは作業療法も開始

○初診者人数(2018年7月～2019年4月)

- ・男39人、女13人、合計52人
(2019年10月現在:総患者数 74人、言語療法 63人)
- ・幼稚園、保育園:17人 小学校:27人 中学校:5人 高校:2人

○病院長の近況報告

- (1) 「子ども心のケア専門外来」高知大学医学部臨床教授 樋口明子先生による「発達障害児への特殊外来」の需要等の状況

- ① 市町村別区分による月別受診日、初診・再診の実績及び予約状況
 - ・2018.7.20～2019.10.4の実績数は379人で、2019.10.11～2020.4.3の予約数74人、合計453人

- ② 午前中は学校等を訪問して対象児童の保護者・学校側(校長・担任・保険教諭等)、病院側は樋口教諭・言語聴覚士・医師事務作業補助者がカンファレンスを行い適切なアドバイスを行っています。(状況により診察予約を取るケースもあります。)このシステムこそが樋口教授が目指す「土佐市モデル」で、その実践を通じ、児童に曙光が見え始めています。

・診療開始から5カ月間の診療圏域は、土佐市・高知市の2市でしたが、脇口先生のご努力により、現在では7市4町1村までの12市町村に診療圏域は拡大していて、さらに末広がり状況にあります。脇口先生のストレス解消策がこの取り組みの維持向上の絶対条件と考えていますので、関心のある医師を育てるための対策として、内科医師に相談したところ、発達障害児の診療に植医長が意欲を示してくださいました。(植医長は、産業医ストレスチェック等、心の領域にも精通されています。)

○感想及び所見

「土佐市モデル」は、家庭—医療—教育—行政のチームアプローチシステムが構築され、まさに土佐市と土佐市民病院が協働するという素晴らしいシステムだと思います。土佐市の園や学校に医師が伺い、教育体制の改善を行い、また、土佐市民病院の外来では、診察・検査・診断・治療と方針の決定を行っています。

本市においても、教育委員会や各行政機関と市民病院が連携をとり、市をあげて発達障害児を支援していく体制を築いていければ、子どもの発達・情緒・行動における心の問題や、保護者の育児不安、親子関係など様々な悩みが解決するのではないのでしょうか。是非、本市市民病院においても、小児発達障害専門外来を設置すべきではないかと思います。

令和1年10月30日(水) 高知県高知市

「第14回全国市議会議長会フォーラム」

基調講演として、東京工業大学リベラルアーツ研究教育院教授の中島岳志氏による、「現代政治のマトリクス—リベラル保守という可能性」と題して講演して頂きました。

パネルディスカッションで、「議会活性化のための船中八策」と題して行われました。

このディスカッションでは、坪井ゆづる氏のコーディネーターにより、主に下記の内容で行われました。

- ・行政監視機能をどうやって高め、成果を上げてゆくか。
- ・人口減少、外国人の増加、災害対応など、地域の将来を見すえた政策論議をすすめるために必要な視点とは、何か。
- ・候補者男女均等法のもとで、「老老男男」の実体をどう変えられるのか。
- ・規模の小さい議会で深刻化する「なり手不足問題」にどう対処するか。
- ・住民の関心を高めるには、何をすべきか。

このような諸問題を、討議され、最後の方では、会場の議員からの質問を受け、答えて頂きました。

令和1年10月31日（木）高知県高知市

「第14回全国市議会議長会フォーラム」

今日も昨日に続き、「議会活性化のための船中八策」について課題討議が行われました。

コーディネーターは、昨日に続き、朝日新聞論説委員の坪井ゆづる氏で、事例報告者は、上越市議会議員の滝沢一成氏・鎌倉市議会議員の久坂くにえ氏・周南市議会議員の小林雄二氏の皆さんでした。

まず、上越市議会の事例報告は、市議を目指しやすい環境整備への提言について報告がありました。

1. 市議を目指しやすい環境整備検討会の設置
2. 目的: 「市議を目指すことを阻害する」現状の要因などを把握し、その改革案を策定すること。
3. 検討: ステップ1（こころの問題解決）
ステップ2（物理的問題解決）
4. ホワイトボード・ミーティング

5. 提言書:諮問から1年後、議長に提出

「議員を目指しやすい環境整備」への

5つの大項目と

19の小項目で構成する提言を答申

6. 答申後、前進したか

(1) 議員定数及び報酬等の在り方検討委員会

(2) 議会改革推進会議

①意見交換会の見直し

②議会モニター制度

7. まとめ

見える議会・魅せる議会は、

・住民協働力

・立法力

・行政との対峙力

・情報収集発信力

の揃った議会

結論:議会改革推進こそ、議員を目指す人々を獲得する最大の力

次に、鎌倉市議会では、女性議員の現状の視点から報告がありました。

○顕在化した課題

・会議規則

出産が欠席事由として規定されていない

期間の明記もない

・会議の運営

多様なバックグラウンドを抱える議員への配慮はない

行政職員への影響

○現在の潮流

・女性活躍推進法施行

豊かで活力ある社会の実現

・政治分野における男女共同参画推進法の施行

家庭生活との円滑かつ継続的な両立

○環境整備にむけて

1. 出産に伴う議会の欠席に関する規定について
取得期間及び運用についての考え方を明示
2. 子の看護休暇に関する規定の整備
3. 配偶者出産休暇の取得
4. IPU（ジェンダーに配慮した議会のための行動計画）に則った、議会における仕事と家庭の両立支援のためのインフラ及び議会文化の整備又は改善

次に、周南市議会の事例報告では、議会改革の歩みとして、議会解散の経験の教訓から、平成16年7月より積極的に取り組んでいます。

- (1) 議会改革特別委員会の設置
- (2) 政治倫理条例制定特別委員会の設置・政治倫理条例の制定
- (3) 議長立候補制の導入
- (4) 市議会ホームページ、議会だよりのリニューアル
- (5) 委員会懇談会（ミニコン）制度の創設、開催
- (6) 議員研修会を開催
- (7) 携帯サイトをオープン
- (8) 会議録検索システムの導入
- (9) ケーブルテレビでの委員会放映をスタート
- (10) 委員の差しかえを可能とした予算の審査をスタート
- (11) 議員定数条例の制定、議員定数の見直し
- (12) 議場リニューアル
- (13) 旅費条例の見直し
- (14) 議長交際費のホームページ公開
- (15) 政務調査費使途基準運用指針の策定
- (16) 議案のホームページ公開
- (17) 議会だより編集委員会を常任委員会として設置
- (18) 決算審査における議会が行う行政評価の取り組みをスタート
- (19) 本会議等のインターネット中継をスタート

- (20) 会派質問制の導入
- (21) こども議会を開催
- (22) 政治倫理条例の一部を改正
- (23) 議会だよりの点訳、音訳を開始
- (24) 委員会提出議案として地域医療を守る条例を制定（議会提案による政策条例）
- (25) 政治倫理条例の全部改正
- (26) 本会議・委員会の傍聴者名簿の廃止
- (27) 議会大規模災害対応要綱の策定
- (28) 政務活動費収支報告等（報告書、領収書）を全てホームページで公開
- (29) スマートフォンやタブレット端末でのインターネット中継をスタート
- (30) 当初予算説明のための議会全員協議会を開催

さらに、行政監視機能の充実については、

- (1) 所管事務調査の積極的な活用
- (2) 所管事務調査による「指定管理者制度に関する調査」の実施
- (3) その他（「100条委員会」の開催）

以上のような内容等で、各市議会の報告がありました。大変、参考になる内容だと思います。本市でも、議会改革特別委員会が設置され、これから議論されますが、多いに参考にしていきたいと思います。

伊勢崎市議会公明党行政視察

2019年 10月 29日(火) ~ 31日(木) 田部井美晴

高知県 土佐市

調査事項

発達障害外来について

1 開設の経緯

- ・土佐市民病院（高知県土佐市高岡町甲）は20日小児科に自閉症やアスペルガー症候群など発達障害の専門外来を開設する。週に1回、高知大学医学部付属病院の脇口明子医師(65)が診察を担当する。県内の市町村病院では、発達障害専門外来の設置は初めて。

土佐市教育委員会によると、昨年12月現在で、市内の全小中学校の児童生徒約1750人中、73人が発達障害と診断され、112人に発達障害の可能性があるとみられている。以前から、土佐市民病院への専門外来設置を要望する声があり、脇口医師の同意を得られたことから、6月下旬に開設を決めた。

2 概要

発達障害支援「土佐モデル」は6月22日に関係機関による会議が土佐市民病院で開催、チームアプローチシステムの方針を当医師で説明、7月20日から「こどもいろいろ専門外来」開始。土佐市民病院は病床150床の総合病院で公立病院全国有数の黒字病院。

土佐市モデルの特徴として①病院が核、②後継者の本格的育成（後継者は、子どもが大好き、努力を惜しまない、バイタリティーのある如生内科医）③言語聴覚士が5人いる。

④ 1月からは作業療法も開始。

支援会議も 2018年7月から2019年4月までに 53件開かれている。色々な課題、どうしたら解決できるのか成果はあったのか 65.4%で開催実施予定。

2018 7.20 から 2019 10.4 の実績数は 379人で、
2019 10.11 から 2020 4.3 の予約数 74人 合計 453人です。

3 今後の展望

午前中は学校等を訪問して対象児童の保護者・学校側(校長・担任・保健教諭等)、病院側は脇口教授・言語聴覚士・医師事務作業補助者がカンファレンスを行い適切なアドバイスを行っています。

このシステムこそが脇口教授が目指す「土佐市モデル」でありましてその実践を通じ、児童に曙光が見え始めています。診察開始から5か月間の診察圏域は、土佐市・高知市の2市でしたが、脇口先生のご努力により、現在では、7市・4町・1村までの12市町村に診察圏域は拡大してましてさらに未だガリの状況にあります。土佐市と土佐市民病院が協力するというようなシステムは高知県では始めてのことです。

土佐市の園や学校に私がいかに教育体制の改善を先生方と目指します。また、土佐市民病院当外来では診察・検査・診断・治療と方針の決定を行います。学習の困難さには言語療法を行います。

天才の個性でありながらアンバランスで困り感の強い子供達。子供達がしんどさから解放される手だてと話し合っています。話しを聞かせて頂く中で、とても必要な取り

組みだと感じました。脇田教授も何回も話し合いを持ち「土佐モデル」ができ、チームができ「こともなご」の専門外来が開設できた。ぜひ本市にも活かしていきたいと思います。

第14回 全国市議会議長会 研究フォーラム

田部井美晴

議会活性化の船中八策

そもそも議会に必要なこと。

1 20年後の住民は幸せですか？

2 ヤリホロなしになっていませんか？

数字（EBPM）とともにPDCAは？

3 若手女性の参加は？

巻き込んで街を活性化策は？

それぞれデーターをもとに行っています。

議会改革の具体的なアイデア

1 中長期視点で街の目指す方向を議論 人口減を前提に！

2 ガンコ会議を多様な人材で実施

3 経費の機会提供

会議等 参加できない場合が多くなってしょう

その点、テレビで会議なら 日程等きめなくてもすぐに開催できる。

高松丸亀町 まちづくり 戦略（再開発前）

土地の所有と利用を分離した市中心部の土地の有効活用

高松丸亀町のまちづくり会社と定規借地を活用した、再開発の仕組み。

細分もされた土地利用、不合理な店舗

老朽化した建物、居住人口の減少

（再開発後）

定期借地により土地の所有と利用を分離

まちづくり会社が商業床を一体的にマネジメント

地権者がリスクを負う変動地代

・私連商店街の再開発が軌道に乗る事が出来た。
その最たる要因は一言で言えば丸亀町には脈々と400年間コミュニティが存在していたからである。

その土台があったからこそ地権者の合意が取れた。

どれだけ優れたリーダーがいっても行政の支援があっても地域のコミュニティが崩壊しておれば開発は不可能だ。生まれ育った地元に対する熱意と触媒とコミュニティの存在こそが再開発の成功には必須の条件であるのは間違いない。

少子高齢化社会と言う有史以来日本人誰もが経験したことのない大地殻変動が足元で起きている。

大きく市場の実態も変わってしまった。

これからの商店街は昔のように沢山の人が生活しそこで出会い、新しいビジネスが生まれ新しい仕組み創り上げられてゆくステージであるべきである。

・データで見る地味議会 坪井 ゆづる 氏

今回はとくに女性議員に焦点を当てた。議会選挙で男女の候補者数をできる限り「均等」にするように政党に求める法律が昨年、施行されたのを受け、現状を把握するのが目的だった。

結果は全体の約2割が「女生ゼロ」だった。

ただ市議会に限って見れば36議会とかなり少ない。

ここの統一地味選で解消された議会もあるが、まだ

わずかならも「女性ゼロ議会」が存在する。

議員の「リチ不足」問題は、町村議会ほどではないにせよ一般市議会特別区でも216議会が「課題になっている」と回答していた。

議会基本条例を「制定している」と答えた市議会は、519にのぼった。町村議会なども含めた全議会での48.3%を大きく上回った。「検討中で、近く制定予定」という市議会も17あり、基本条例の標準装備化がする実態は浮かんでいる。

女性議員の現状の視点、久坂くにえ代(鉾倉市議会議員)
顕在化した課題

・会議規則

出産が欠席事由として規定されていない

期間の明記もない

・会議の運営

多様なバックグラウンドを抱える議員への配慮はない。

行政職員への影響

環境整備にむけて

1 出産に伴う議会の欠席に関する規定について
取得期間及び運用についての考え方を明示

2 子の看護休暇に関する規定の整備

3 配偶者出産休暇の取得

4 IPU「ジェンダー」に配慮した議会のための行動計画」に則った、議会における仕事と家庭の両立支援のためのインフラ及び議会文化の整備又は改善
またまた環境整備のできていない議会がたいて

んあります。これからとても必要になってきます。

今回、女性に焦点をあて 女性議員が たんたん増えて
くると議会も変わります。女性の視点を活かした取り
組みがこれから各地で行われて いくといい成果です。

令和 元 年度政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号

9

会 派 名	公明党	議員氏名	経理責任者 田部井 美晴
支出年月日	令和元年 1 1 月 8 日 (第 3 四半期)	支 出 額	298,240 円
按分した場合	(金額) 円 × (按分率) % = 円		
使 途 区 分	① 調査研究費 2. 研修会議費 3. 資料作成費 4. 資料購入費 5. 広報広聴費 6. 要請・陳情活動費 7. 人 件 費 8. 事務所費		
備 考	鹿児島県鹿児島市視察及び第81回全国都市問題会議参加(11/6~11/8) 経費		

◎貼付欄 (領収書等は、重なりや折れがないように貼付する。)

会議参加費領収書

伊勢崎市議会公明党 様

金 10,000 円

但、「第 81 回全国都市問題会議」に係る会議参加費として
上記正に領収いたしました。

令和元年 11 月 7 日

第 81 回全国都市問題会議実行委員会

会 長 中 重 真



政務活動費領収書等貼付用紙（続紙）

◎貼付欄（領収書等は、重なりや折れがないように貼付する。） 整理番号

9

会議参加費領収書

伊勢崎市議会公明党 様

金 10,000 円

但、「第81回全国都市問題会議」に係る会議参加費として
上記正に領収いたしました。

令和元年 11 月 7 日

第81回全国都市問題会議実行委員会

会 長 中 重 真



政務活動費領収書等貼付用紙（続紙）

◎貼付欄（領収書等は、重なりや折れがないように貼付する。） 整理番号

9

会議参加費領収書

伊勢崎市議会公明党 様

金 10,000 円

但、「第81回全国都市問題会議」に係る会議参加費として
上記正に領収いたしました。

令和元年 11 月 7 日

第81回全国都市問題会議実行委員会

会 長 中 重 真



9

整理番号

振込受付書

※ 振込金区分が「現金・有価証券」のときは「振込金受取書(兼振込手数料受取書)」として、「上記以外」のときは「振込受付書(兼振込手数料受取書)」として使用しています。

振込受付書

後収手数料(一括契約)

			٢٥
--	--	--	----

※手数料には消費税を含みます。

領收済手数料

	8	8	0
--	---	---	---

振込指定日 年 月 日

午後2時以降のご依頼分は、翌営業日のお取扱いとなる場合がありますので、ご了承ください。

振込金区分(該当する方に○印表示)

☐	現金・有価証券(当座小切手等)
☐	上記以外(預金払戻請求書・口座振替等)

(5642594) 2/2

濟納出

1. 10. 21

振込金受取書
振込金 + 振込手数料 = 5万円未満
端印紙不要

[振込受付書]
印紙不要

株式 群馬銀行
会社

伊勢崎市役所出張所

会議参加費 10,000円×3人
シャトルバス代 1,500円×3人×3回
振込手数料 880円

第81回全国都市問題会議

〒 372-8501

群馬県伊勢崎市今泉町2-410

伊勢崎市議会 公明党

ご案内

このたびは、弊社をご利用いただきまして、誠にありがとうございます。
本大会のご請求、及び各種確認証をご送付いたしますので、
ご確認くださいますようお願い申し上げます。

第81回全国都市問題会議

請求書

受付番号 309

伊勢崎市議会

株式会社JTB 鹿児島支店

鹿児島市西千石町11-25鹿児島フコク生命ビル5F

支店長 篠崎 和敏

発行日 2019年10月03日

請求番号

下記の通りご請求申し上げます。期日までにお支払下さいますようお願いいたします。

請求金額合計(税込) ¥43,500 入金期日:2019年10月25日

(ご請求額内訳)

宿泊代金	-	乗物代金	-	行政視察代金	-
分科会費	-	懇親会費	-	弁当代金	-
大会参加費	¥30,000	シャトルバス代金	¥13,500	事務手数料	-
取消料	-	保険料	-	その他	-
(ご入金内訳)		お預り金	-	ご返金	-

お問合せ先

JTB 九州MICEセンター

TEL:092-751-2102

担当:本山・西村・原田

振込先

銀行名: みずほ銀行 十二号支店

口座番号: 普通預金

名義人: 株式会社JTB

財認第2018-004号

第81回全国都市問題会議

【明細書】

受付番号	309	伊勢崎市議会	請求金額(税込)	¥43,500
受付番号	309 - 1	内田 彰 様		

利用日	申込項目	単価	数量	金額
2019/11/07	大会参加	10000	1	¥10,000
2019/11/07	シャトルバス区間A	1500	1	¥1,500
2019/11/07	シャトルバス区間B	1500	1	¥1,500
2019/11/08	シャトルバス区間C	1500	1	¥1,500
	個人合計			¥14,500

受付番号	309 - 2	手島 良市 様		
利用日	申込項目	単価	数量	金額
2019/11/07	大会参加	10000	1	¥10,000
2019/11/07	シャトルバス区間A	1500	1	¥1,500
2019/11/07	シャトルバス区間B	1500	1	¥1,500
2019/11/08	シャトルバス区間C	1500	1	¥1,500
	個人合計			¥14,500

受付番号	309 - 3	田部井 美晴 様		
利用日	申込項目	単価	数量	金額
2019/11/07	大会参加	10000	1	¥10,000
2019/11/07	シャトルバス区間A	1500	1	¥1,500
2019/11/07	シャトルバス区間B	1500	1	¥1,500
2019/11/08	シャトルバス区間C	1500	1	¥1,500
	個人合計			¥14,500

政務活動費領収書等貼付用紙 (続紙)

◎貼付欄 (領収書等は、重なりや折れがないように貼付する。) 整理番号

9

2019/11/06

領収証

伊勢崎市議会公明党 様

宿泊代			¥72,000
小計			¥72,000
(内消費税			¥6,540)
(10%対象	¥72,000	消費税	¥6,540)
(8%対象	¥0	消費税	¥0)

合計 ¥72,000

現金 ¥72,000

*は軽減税率適用

アパホテル<鹿児島中央駅前>

〒890-0046
鹿児島県鹿児島市西田2-21-22
TEL:(099)813-0111
FAX:(099)813-0112

担当者



191106000400984



領収書

入庫時刻 11月06日 06時15分

精算時刻 11月08日 19時24分

受領金額 1800円

2019年11月08日19時25分 発行

この領収書を5000円以上
集めますと、花園フォレスト
にて粗品を進呈致します。

本庄早稲田駅前パーキング

駐車場代

宿泊代

政務活動費領収書等貼付用紙 (続紙)

◎貼付欄 (領収書等は、重なりや折れがないように貼付する。) 整理番号

9

領収証

ADVENTURE

skyticket

伊勢崎市議会公明党 様

NO. 908261

¥145,560-

但し、航空券代

入金日: 2019/09/25

発行日: 2019/09/25

支払い方法: コンビニ決済

左記、正に領収いたしました

〒150-6024

東京都渋谷区恵比寿 4-20-3

恵比寿ガーデンプレイスタワー 2F

発行元: 株式会社アドベンチャー

お問い合わせ先: スカイチケットカスタマーサービス

TEL: 03-6450-2512

URL: <https://skyticket.jp>

航空代

領 収 証

伊勢崎市議会公明党様

2019年11月 2日

金27,900円

ただし、乗車券類代
として、上記金額を受領しました。

印 紙 税 申 告 納
付 に つ き 渋谷
税 務 署 承 認 済

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、
長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

東日本旅客鉄道株式会社
伊勢崎801 No.000005



JR運賃

グリーン席 指定席

3,130 - 2,410 = 720 × 3人 × 2回 = 4,320円 → 23,580円 合計

路線バス等料金支払済調書

支 払 金 額	7,920円
上 記 の 内 訳	①11/6 モノレール（浜松町⇒羽田空港第一ターミナル） 500円*3人 ②11/6 空港連絡バス（南国交通㈱：鹿児島空港⇒鹿児島中央駅） 1,300円*3人 ③11/6 路面電車（鹿児島市交通局：全線一律） 170円*3人*2回 ④11/8 モノレール（羽田空港第一ターミナル⇒浜松町） 500円*3人
支 払 年 月 日	令和元年11月8日
支 払 先	①・④東京モノレール㈱、②南国交通㈱、③鹿児島市交通局
利 用 目 的	鹿児島市消防局視察及び第81回全国都市問題参加のため
利 用 区 間	上記の内訳のとおり
利用者氏名	内田 彰・手島 良市・田部井 美晴
そ の 他	

上記のとおり路線バス等を利用し、支払いをしましたが、領収書が発行されないので本書を作成します。

令和元年11月8日

会 派 名 伊勢崎市議会 公明党

作成者氏名 経理責任者 田部井 美晴



※本調書の作成者は、当該路線バスの利用者又は経理責任者とする。

政務活動費領収書等貼付用紙（続紙）

◎貼付欄（領収書等は、重なりや折れがないように貼付する。） 整理番号

9

領 収 証		様		No.
伊勢崎市議会公明党				
★ 5,000				
内 訳	但	/ 年 10 月 23 日 上記正に領収いたしました		
現金				
小切手				
手 形				
消費税額等（ % ）		伊勢崎市緑町17番27号 有限会社赤城せんべい 代表取締役 塩 野 博 純 電 話 0270-25-1487		
コクヨ 277-96				

手土産代

伊勢崎市議会 公明党 視察日程表

連絡先：伊勢崎市議会事務局
0270-27-8806

11月6日（水）：鹿児島県鹿児島市

上越新幹線 たにかわ470号	JR山手線 (外回り)	東京モノレール	ANA621	空港連絡バス	市電2系統 (鹿児島駅前行)	徒歩
伊勢崎市役所	本庄早稲田駅	東京駅	羽田空港第2ビル	鹿児島空港	鹿児島中央駅	水族館口
5:50発	6:15着 6:27発	7:16着 7:30発	8:07着 9:35発	11:30着 12:00発	12:38着 13:28発	13:42着
					市電2系統 (郡元行)	徒歩

◆鹿児島市視察（14:00～15:30）
・学生消防団及び女性分団について
会場：鹿児島市消防局（かごしま市民福祉プラザ内）
人口：595,279人
世帯数：276,492世帯
面積：547.55k㎡

◆鹿児島市議会事務局
〒892-8677
鹿児島県鹿児島市山下町11-1
TEL 099-216-1454

◆アパホテル鹿児島中央駅前
〒890-0046
鹿児島県鹿児島市西田2-21-22
TEL 099-813-0111

11月7日（木）：第81回全国都市問題会議

徒歩	シャトルバス	シャトルバス	徒歩
ホテル・・・	鹿児島中央駅西口	国分体育館	鹿児島中央駅西口・・・ホテル
7:20発	7:25着	7:30発	8:00着
			17:15発
			17:45着
			17:50発
			18:00着

◆全国都市問題会議
〒899-4304
鹿児島県霧島市国分清水309
霧島市国分体育館
TEL 0995-46-439

11月8日（金）：第81回全国都市問題会議

徒歩	シャトルバス	シャトルバス	SKY306	東京モノレール	JR山手線 (内回り)
ホテル・・・	鹿児島中央駅西口	国分体育館	鹿児島空港	羽田空港第2ビル	浜松町駅
7:20発	7:25着	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発
7:25着	7:30発	8:00着	12:00発	12:30着	15:05発

令和元年12月3日

視察等報告書

整理番号

9

会 派 名	公明党	報告者氏名	田部井 美晴
日 時	令和元年11月6日（水）～8日（金）		
事 項	鹿児島県鹿児島市視察、第81回全国都市問題会議参加		
場 所	鹿児島市消防局、霧島市国分体育館（鹿児島県霧島市）		
参加者氏名	内田 彰・手島 良市・田部井 美晴		
(目的・理由・内容) 別紙のとおり			
(成果・所感) 別紙のとおり			

※（目的・理由・内容）及び（成果・所感）は別途報告様式に替えることができる。
なお、（成果・所感）は、参加者全員が記入する。

公明党会派研修報告書

内田 彰

日時： 令和元年11月6日～11月8日
 場所： 鹿児島県鹿児島市・霧島市
 内容： 下記の通り

記

。本研修の第一日目の6日(水)は鹿児島市消防局における「女性消防団及び学生消防団の活動状況について研修した。

まず、同市の消防団組織体制としては令和元年11月1日現在 市内に5方面隊、77分団、定数が1,571人(うち女性50)に対し実員1,500人(女性47)充足率95.5%。また学生消防の機能別団員は定数200人で実員104人、充足率52.0%となっている。

両消防団の充足の経緯としては、鹿児島市消防団の充足率は高く推移していたが毎年20人から30人程度の欠員があり、更に市の各分野において、男女共同参画を推進していたことから平成19年12月に女性消防団員の任用を開始していたが、東日本大震災をはじめ全国各地で頻発する自然災害を教訓に「地域防災を担う消防団員の確保、増員及び消防団組織の活性化」を目指して、平成30年度に「女性消防団員の活躍推進事業計画」を翌31年度に

「機能別消防団導入事業計画(学生機能別分団)」を開始し充実させたものである。

そして現在の両消防団の活動内容としては、女性消防団は、高齢者世帯への訪問や寸劇による火災予防啓発活動を実施し、学生消防団は有事の際に備え避難所の運営や負傷者搬送の訓練を行っている。伊勢崎市においても市内に二つの大学が存在し、多くの学生が在籍しているが、この貴重な人的資源を地域防災に活用してゆくべきと感じられた。

次に第二日目の11月7日(木)と11月8日(金)は霧島市国分体育館において「防災とコミュニティ」をテーマとし開催された第81回全国都市問題会議に参加した。

この会議の日程としては第一日目に原口泉志学館大学人間関係学部教授から「鹿児島の歴史から学ぶ防災の知恵」とのテーマの基調講演、次に開催地である霧島市の中重真一市長から「霧島市の防災の取組」の主報告、続いて田中重好尚絅学院大学人文社会学群長から「地域から地域防災力強化への答えを出すために」、松井一寛広島市長の「平成30年7月豪雨災害における広島市の対応と取組について」、更に中田節也防災科学技術研究推進センター長より「火山災害と防災」とのそれぞれ一般報告がなされた。

そして翌8日は、田中正人、追手門学院大学
地域創造学部地域創造学科長、教授を
コーディネーターとし、大矢根 淳専修大学人間科学
部教授・磯打千雅子香川大学地域強靱化
研究センター特命准教授・持留 憲治 霧島市
国分野口地区自治公民館長・豊岡 武士 静岡県
三島市長及び 神出 政巳 和歌山県海南市長
の5氏により、本会議の主テーマである「防災と
コミュニティ」についての パネルディスカッションが
行われ研修が終了した。

伊勢崎市においても本年10月の台風19号の
襲来など近年自然災害が激甚化しており、防災
の要である共助として地域コミュニティの強化が
叫ばれているが、都市化の進展により、住民相互の
人間関係、いわゆる「つながり」が希薄化しているの
が実状である。今後はこの研修で学んだ先進地
における様々な施策を参考にして、本市の地域
防災力の強化に向け全力で取り組んでゆき
たい。

視察研修

会派・氏名：市議会公明党 手島良市

視察年月日：令和1年11月6日～11月8日

視察先：鹿児島県鹿児島市・鹿児島県霧島市

令和1年11月6日（水）鹿児島県鹿児島市

「学生消防団及び女性分団」について

最初に、鹿児島市消防団について、組織体制（1団5方面隊10地区77分団7班 ※学生機能別分団含む）・人員等（基本団員：定数1,571人 実員1,500人 学生機能別団員：定数200人 実員104人） ・団員の報酬、費用弁償・活動内容、訓練等・研修・その他の活動などの話が有りました。

続いて、鹿児島市消防団地域防災中核化推進計画を平成28年に策定し、3つの基本方針を元に組織体制や活動内容の横断的・抜本的な見直し・検討を図る事にしたそうです。その中で、地域防災を担う消防団員の確保・増員及び消防団組織の活性化に伴い、下記の事業計画を開始しました。

- 1、消防団協力事業所認定事業計画（継続事業）
- 2、消防団組織再編事業計画（30年度開始）
- 3、女性消防団員の活躍推進事業計画（30年度開始）
- 4、消防団活動事業計画（報酬・被服）（30年度開始）
- 5、消防団応援の店推進事業計画（30年度開始）
- 6、機能別消防団導入事業計画（学生機能別分団）（31年度開始）

『女性消防団員活躍推進事業』

○女性消防分団の発足：平成30年4月1日定数50人

○女性分団の組織体制：分団長1人、副分団長1人、部長3人、班長5人を配置

○活動：幼・小年に対する防火教育、予防救急に対する取り組み、中学生に対する救急指導教育、車両による防火広報、消防団広報PR活動、災害現場

後方支援活動、避難誘導・被災者救護活動、避難所運営補助活動、地域防災活動など

○事業に係る予算：総額 12.910 千円

○主な活動：規律訓練、発足式、消防 70 周年の祭典、総合防災訓練、出初式、防火・防災の PR 活動、後方支援活動、分団研修、寸劇（防災・救急）団員の PR 等

『機能別消防団導入事業』（学生機能別分団）

○大学生等消防団加入促進事業

消防団活動を通して、将来の地域防災の担い手を育成するとともに、大規模災害時等において消防団活動の後方支援や避難所運営をサポートする「学生機能別分団」を組織するもの。

- ・志學館大学
- ・鹿児島国際大学
- ・鹿児島大学
- ・鹿児島純心女子短期大学
- ・鹿児島県立短期大学
- ・鹿児島女子短期大学
- ・その他の専門学校等

○報酬・活動手当・処遇等

- ・報酬 年額 8000 円
- ・費用弁償 1 回につき 3.500 円
- ・公務災害補償（活動中の負傷等は市が補償）
- ・退職報酬金 支給しない
- ・災害出勤 行わない

○貸与品

- ・帽子、ベスト、スニーカータイプの安全靴

○主な活動

- ・救急講習、119 番通報、指令室見学
- ・学生機能別分団発足式
- ・負傷者搬送訓練
- ・錦江湾サマーナイト花火大会警備

- ・避難所運営研修
- ・基本訓練
- ・炊き出し訓練
- ・報道対応等

○今後の課題

- ・団員の確保
入れ替わりが頻繁に発生する
- ・運営全般

運営を事務局主体で実施している現状

今後どの様にして学生に自主性を持たせ運営させていくのか。

今回の視察は、分団の取り組みについて、先進的で実のある政策だと思います。本市でも出来る所が多々あると思いますので、さらに調査研究をして行きたいと思います。

令和1年11月7日（木）鹿児島県霧島市

「第81回全国都市問題会議」

午前中は、開会式・基調講演・主報告が行われました。

開会式では、開会挨拶として、全国市長会会長の立谷秀清相馬市長から、その後開催市市長挨拶では、中重真一霧島市長から、来賓挨拶は、三反園訓鹿児島県知事から預かって来た副知事が、祝辞を代読して頂きました。

次は、基調講演で、鹿児島の歴史から学ぶ防災の知恵と題し、志学館大学人間関係学部の原口泉教授から講演がありました。講演では、黒潮とシラスの災害文化史～共生の時代を生きる知恵～の自身の資料を交えて話して頂きました。

- 1、南九州のシラス文化と自然災害
- 2、門割制度という防災農法
- 3、人災から歴史資料を守る

次に、主報告は、地元霧島市の中重真一市長より、霧島市の防災の取組～火山防災～と題して報告が有りました。報告の冒頭で、霧島市の紹介をして頂きました。霧島温泉郷を始めとした4つの温泉郷、霧島神宮・鹿児島神宮、霧島九面太鼓、霧島国際音楽祭、日当山西郷どん村、黒酢の壺畑など、美味しいものとしては、黒牛・黒豚、焼酎、霧島茶など、霧島市には紹介しきれないぐらいの観光先や食べ物があります。

さて、霧島市の防災の取組～火山防災～については、主に下記の項目にそってお話しがありました。

1、はじめに

- ・世界にひらく、人と自然・歴史・文化がふれあう都市の実現を目指し、まちづくりを進めている。

2、鹿児島県の自然災害

- ・鹿児島県には11の活火山があり、全国有数の火山活動が活発な地域。
- ・霧島山では、平成23年に約300年ぶりに、新燃岳が噴火し、大きな被害をもたらした。

3、新燃岳噴火における市の対応

- ・平成23年1月26日15時30分頃、新燃岳で本格的なマグマ噴火が起こり、約300年ぶりとなる大噴火となった。
- ・気象台は、同日噴火警戒レベル3に引き上げ、噴火警報を発表。これを受け、直ちに災害警戒本部を立ち上げ、全庁を挙げて24時間体制をとった。
- ・現在、新燃岳の噴火は、平成30年6月28日以降観測されておらず、また噴火警戒レベルは平成31年4月5日から1となっており、平穏な状態が続いている。

4、火山防災の取組

- (1) 住民、登山者への安全対策
- (2) 農業被害対策
- (3) 観光業界等の被害対策
- (4) 自治体間、関係機関等との連携・協力

5、おわりに

- ・近年、全国的に多発する大規模な災害に対し、住民一人ひとりによる「自助」、地域住民やボランティア、企業等が協力して取り組む「共助」が重視されている。

- ・行政においては、地域、住民の取組への支援はもとより、地域社会を中心としたコミュニティの防災への取組の推進に努め、いつでも起こりうる災害に機能を発揮できるコミュニティの構築と災害に強いまちづくりを目指してまいりたい。

昼食時、「鈴かけ馬踊り」が外で実演され、参加者の皆さんを喜ばせてくれました。

午後は、3人の方から一般報告がありました。

始めに、尚絅学院大学人文社会学群長の田中重好氏からは、災害とコミュニティ：地域から地域防災力強化への答えを出すためにと題して、一般報告がありました。

- 1、はじめに一注目されるコミュニティ防災、「共助・自助」
- 2、コミュニティをどう捉えるか
- 3、災害時のコミュニティの実態
 - (1) コミュニティと避難行動
 - (2) コミュニティと復興への取り組み
- 4、現在の防災・復興対策におけるコミュニティに関連する課題・問題点
- 5、では、自治体で、どうコミュニティ対策をしていったらいいのか
 - (1) コミュニティの側から
 - (2) 自治体の側から
- 6、結論として
 - ・全国の地域ごとの経験を「横に結ぶこと」
 - ・全国の自治体が「実験的に試み、成功、あるいは失敗した」地域防災力への取り組みを、全国の自治体の共同の経験にしていくことで、「地域からの答え」が生まれてくる。
 - ・経験の共有化によってこそ、「地域からの防災力強化」が実現する近道なのである。

次は、平成30年7月豪雨災害における広島市の対応と取組についてと題して、松井一寛広島市長より報告がありました。

- 1、はじめに

2、災害の概要

3、災害応急対応

- (1) 組織の集約・整備
- (2) 体制の見直し
- (3) 救助活動の様子
- (4) 状況の把握

4、被災者支援と生活再建に向けた取り組み

- (1) 現場優先という意識
- (2) 生活再建に向けた日用品の提供
- (3) 民有地に流入した土砂の撤去
- (4) 罹災証明発行のための認定調査

5、周辺町への災害対応職員の応援派遣

6、本格復旧に係る基本方針

7、平成30年7月豪雨災害を受けて

8、皆様にお伝えしたいこと

- ・広島市の経験や教訓を、これからの皆様方の災害危機対応や防災活動に活かしていただき、不幸にも今回のような災害が生じた際、皆さんの強いリーダーシップにより、一人でも多くの命が救われ、また一刻も早い生活再建が進むことを切に願います。

今日の最後は、国立研究開発法人防災科学技術研究所火山研究推進センター長の中田節也氏の火山災害と防災と題して報告がありました。

1、おとなしい日本の火山活動

2、火山監視・観測と予測

3、日本における火山防災の特徴

4、防災対策としてジオパークの活用

5、終わりに

- ・ジオパークにおける防災活動のポイントは、日頃我々が恩恵を被っている火山という自然を認識し、それらを有する地域の魅力を再認識しながら、発生頻度の低いながらも必ずやってくる火山災害について理解することである。誇りある地域を自然災害から守り持続的に発展するために、地域の

構成員全員が関わって作り上げるジオパークのような仕組みを活用することによって、長続きする火山防災への取り組みが可能になるだろう。

令和1年11月8日（金）鹿児島県霧島市

「第81回全国都市問題会議」

本日は、「防災とコミュニティ」について、パネルディスカッションが行われました。

コーディネーターは、追手門学院大学地域創造学部地域創造学科長・教授の田中正人氏で、専門は都市計画・災害復興です。

パネリストは、以下の5名の皆さんです。

- 1、大矢根淳専修大学人間科学部教授で、専門は災害社会学です。
- 2、磯打千雅子香川大学地域強靱化研究センター特命准教授で、専門分野は地域防災、BCP、DCP（地域継続計画）、地区防災計画です。
- 3、持留憲治霧島市国分野口地区自治公民館長で、地域への貢献を目標に防災防犯を担当し、「安心安全で温もりのある地域づくり」を目指し活動を進めています。
- 4、豊岡武士静岡県三島市長で、2010年三島市長に就任し、現在3期目。「元気・安心・希望あふれる三島」を目指し、安全な暮らしを確保するまちづくりの推進のため、東日本大震災の教訓を踏まえた避難所運営基本マニュアルの作成や県内でも早期に業務継続計画を策定するなど、市民と行政が一体となった防災・減災対策の推進に取り組んでいます。
- 5、神出政巳和歌山県海南市長で、2002年旧海南市長に就任。2005年合併後、初代海南市長に就任し、現在4期目。「元気・ふれあい・安心のまち海南」を将来像に、「住み続けたい」「住んでみたい」と思う魅力あふれるまち

の実現に向け、地域や市民、事業者など皆様の知恵を集結し、人口減少や防災対策など様々な課題に挑戦し続けています。

始めに、豊岡三島市長からは、安全・安心なまち三島を目指して～地域防災とコミュニティ～、について説明がありました。

- 1、はじめに
- 2、本市の被害想定
- 3、地域コミュニティ組織の現状
- 4、避難所運営に関する取り組み
 - (1) 避難所運営会議
 - (2) 避難所運営基本マニュアル
 - (3) 避難所開設アクションシート
 - (4) 避難所開設訓練
- 5、地区防災計画の策定状況
- 6、防災の担い手の確保・育成の取り組み
 - (1) 地域の防災力向上
 - (2) 小中学生の育成
 - (3) その他
- 7、終わりに

次に、神出海南市長は、防災活動を通じた地域との連携～更なる信頼関係の構築に向けて～、について話がありました。

- 1、海南市の紹介
- 2、災害への備え
 - 南海トラフ地震に備えて
 - 大雨・台風に備えて
- 3、地域と連携した防災活動の実施
 - 災害対策事業
 - 市民一斉訓練
 - 重点地区訓練
 - ミニ説明会
- 4、まとめ

次は、大矢根教授より、コミュニティ・レジリエンス醸成のカギをさぐって～結果防災（活動・組織）の掘り起こし～について。

- 1、原義と実践を振り返りつつ共助を考える
- 2、「防災は行政任せ」のもう一つの側面
- 3、結果（生活）防災の工夫～「土手の花見」から「防災マップ」づくりへ
- 4、悩ましい問題～個人情報保護法の再読（手許・足許の再確認）!!

続いて、磯内准教授からは、目標と限界を共有する戦略的な連携計画～地域継続計画 DCP～について、説明がありました。

- 1、はじめに
- 2、多様な主体との連携の形～地域継続計画 DCP～
- 3、BCP・DCP の効果と地区防災計画制度
- 4、取り組み事例：土器川における流域 DCP とその波及効果
- 5、おわりに

次に、持留公民館長から、地域コミュニティの強化を目指して、についてお話しがありました。

- 1、はじめに
- 2、防災事業の目的と必要性
- 3、防災事業の年間計画
- 4、防災訓練及び住民アンケート結果の紹介
- 5、行政及び企業との連携の現状
- 6、今後の取組

近年、災害を事前に予防する力と、しなやかに災害を乗り越える力、すなわち「レジリエンス」を高めておくことが重要であると指摘されるようになってきました。このレジリエンスを高めるに当たって、その地域の資源を的確に把握し組み合わせていけるのは、地域に密着した都市自治体をはじめとする市町村であり、地域コミュニティにおける住民の結束力です。住民が災害に見舞われた際には、住民に最も身近な都市自治体行政が第一線に立って住民の生活を

支えることが期待されます。と同時に、行政の支援が遅れたり不十分であったりする場合もあることから、自助の基本に立ち返りつつ、共助と公助を組み合わせ、防災に当たらなければなりません。その意味で、防災における都市自治体行政と地域コミュニティの役割は非常に大きいと言えます。とりわけ、様々な公的な領域において住民や企業、NPO などとの「協働」が求められている今日、防災においても、多様な主体が連携して取り組む必要があります。こうした認識の下での今回の都市問題会議では、「防災とコミュニティ」をテーマとして議論が進められました。

本市においても、防災と地域コミュニティについての役割等を整理して、防災の原点としての住民一人ひとりによる自助とともに、近隣住民などの地域コミュニティによる共助の再認識が重要ではないでしょうか。今回の都市問題会議は、防災とコミュニティの重要性を改めて考え直す良い機会だったと思います。

伊勢崎市議会公明党行政視察

2019年 11月6日(水) ~ 8日(金)

田部井美晴

鹿児島市

調査事項

学生消防団及び女性分団について

1 設立の経緯

本市消防団員定数に対する充足率は高く推移していましたが、20人~30人程度の人員があり各分野において男女共同参画を推進していたことから、消防団員の定数の範囲内において女性消防団員を任用することとなった。

任用開始 19年 12月1日

人数は 24人

配置としては消防団本部付になっております。

女性消防団員活躍推進事業として女性消防団員の任用から9年が経過し女性の視点を活かした消防団活動の順調に推進され市民から高い評価を得ていた。

更に活動の幅を広げるとともに、地域住民や地域分団との連携強化が求められている中で女性消防団員の組織体制と自発的な活動の展開が課題となっていた。

- 地域(町内会等・地域分団)との連携強化
- 自立した組織体制の整備
- 女性消防団員の更なる増員
- 災害時における避難所支援活動など新たな活躍推進

2 概要

・女性消防分団の発足

(1) 女性消防分団を設置

(2) 地域の分団と連携しやすい組織体制を構築

(3) 定数を制定するとともに、必要に応じた階級を付与

・女性消防団員の活躍の推進

(1) 女性消防団員による主体的な活動を推進し、災害における避難所支援活動など新たな活躍推進を図る。

・女性消防団員の活躍推進（これまでの活動）

(1) 火災予防啓発活動

(2) 応急手当普及啓発活動

(3) 消防広報活動

・女性消防団員の活躍推進（これからの活動）

(1) 火災予防啓発活動

(2) 応急手当の普及啓発

(3) 消防広報活動

(4) 災害現場後方支援活動

(5) 避難誘導、被災者救護活動

(6) 避難所運営補助活動

(7) 地域防災活動

・女性消防分団の現況

・実員 47人

年齢 平均: 42.3歳

29歳以下 9人 30~39歳 8人 40~49歳 17人

50歳以上 13人

・就業形態

被雇用者 33人 家族従事者 9人 学生 2人 その他 3人
・活動回数 延べ 1,332回

(3) 今後の展望

イベントで寸劇、紙芝居など皆さんが楽しんで頂きながらこれからも幅広くすすめていく。

主婦の目、女性の目線で、気くほつをしながらやっていきたい。

新しいメンバーもふえてきているので、若い声もとり入れながら、今まで通りのやり方で取りくんで行きます。

(4) 学生機能別分団

- ・消防団活動を通して、将来の地域防災の担い手を育成するとともに、大規模災害時等において消防団活動の後方支援や避難所運営をサポートする。

「学生機能分団」を組織するもの。

・各大学別入団者数

6大学・その他の専門学校等

全部で 男性 40名 女性 65名 計 105名です。

報酬・活動手当・処遇等

- ・報酬 年額 8,000円
- ・費用弁償 1回につき 3,500円
- ・公務災害補償
- ・消防団活動中の負傷等は市が補償
- ・退職報償金 支給しない。
- ・災害出動 行わない。

活動における貸与品としては.....

帽子・ベスト・スニーカーの安全靴

年間スケジュールとしては.....

1月に1回 行事が予定しています。

・救急講習・119通報・指令室見学

AEDを知っている人も多い事にびっくりしました。

・学生機能別分団発足式

・負傷者搬送訓練

・錦江湾サマーナイト花火大会警備

・避難所運営石研修

・基本訓練（火災）

・炊き出し訓練・報道対応等

◎ 学生機能分団の今後の課題

・団員の確保

入れ替わりが頻繁に発生する。

・運営全般

運営を事務局主体で実施している現状である。

今後どの様にして学生に自主性を持たせ運営させていくのか。

・視察に行っていた時も 大學生が2人、学生機能分団の説明を聞きに来ていました。

やはり感心度がとても高いようです。

県内初の学生消防団これから若い方各市としても必要になってきます。

学ぶ事がたくさんありとても有意義でした。

第81回全国都市問題会議

田部井美晴

霧島市

。防災と コミュニティ

平成17年11月7日 1市6町の合併で誕生した霧島市は、鹿児島県本島のほぼ中央部に位置し、人口は県内2番目となる12万5,478人、面積は603.16km²である。

平成23年1月26日15時30分頃新燃岳で本格的なマグマ噴火が起こり、約300年ぶりとなる大噴火となった。

それまでも平成20年から小規模な噴火を繰り返していたこともあり、噴火警戒レベル2であったが大噴火が起きた同日、気象台は噴火警戒レベルを2から3に引き上げ、火口から概ね半径2km以内を警戒範囲とする噴火警報を発表した。

霧島山を取り巻く5市2町で構成する「環霧島会議」では、災害に関する相互応援協定を締結するとともに、警戒範囲を示す図面や火口ごとの災害予測図、噴火で起きる現象、噴火時の心得などを掲載した「霧島火山防災マップ」を作成し、地域住民に配布するなど、県境を越えた広域連携による防災対策を推進している。

「環霧島会議」は霧島山を中心に広がる鹿児島、宮崎の両県が県境を越えて連携し、環境・観光・防災などの共通することで、地域活性化を目指すことを目的に平成19年11月9日に発足した。

近年、全国的に多発する大規模な災害に対し、住民一人ひとりによる「自助」、地域住民やボランティア、企業等

が協力して取り組む「共助」が重視されている。

「公助・共助・自助」という言葉が一般的になり、同時に「行政の限界」という認識もなされるようになった。さらに、阪神・淡路大震災は「ボランティア元年」といわれている。

一つの原因は、コミュニティという概念の「捉え難さ」にある。そのため、まず「コミュニティという概念をどう捉えるか」という議論からこの報告を始めたい。

- ・第一にコミュニティの基礎体力は防災対策に限らない。

その自治体ごとく住民にとってもっと切実なテーマで、協働のまちづくりをしてゆく過程で基礎体力は向上する。逆にいえば、「住民にとって切実だ」と認識されないテーマは、空振りに終わりがけない。

- ・第二、市域の中でも、「自分たちの地域は、他の地域より地域防災力を高めることが切実だ」とすることが大切だ。

こうした切実感を持たない地域や時点で、行政側から見ていかに「客観的に必要だ」と判断しても、コミュニティ政策は成功しない。

- ・第三に、コミュニティごとの特徴を自治体が正しく把握してコミュニティ政策を推進することが重要だ。

とかく、「全市一律の基準を守る」ことが重要だとする。「伝統的な」やり方では成功しない。

その意味で、実施過程では、コミュニティの個性、特徴に合わせていくことが求められている。

静岡県三島市は災害ボランティアを開設した。

啓発や物質を受け入れたリ3日間訓練していました。

53団体がメインの会場で行われている。

避難所の取り組み

年間の訓練の打ち合わせができています

避難所運営会議の充実

女生への配慮 チェックシート

女生更衣室 授乳室等 分けてある。

避難所開設し アクションシートカベにはる

地区防災計画 市内 2地区 において策定

防災の担い手の確保 人材養成講座

近年、その発生形態が多様化する災害に対し、市民の生命・身体・財産を守ることが地方自治体に課せられた最大の使命です。

しかし、行政の力だけでは災害を乗り越えることができないのは、過去の災害からも明らかになっており「自分の命は自分で守る」「自らの地域は皆で守る」という自助、共助そして公助がバランスよく機能することが重要です。

本市は幸いにも祭典等を通じて自治会、町内会組織が活発に活動しており市民の共助の意識は高いものと感じています。

今後も市民、企業、行政が一体となった「チーム三島」の力を結集しこの地域から一人も犠牲者を出さないという強い決意を持って、全力を挙げて防災対策に取り組んでいきたいと考えています。

台風19号により全国各地で甚大な被害をもたらしました。

いざという時に役に立つ取り組みがたくさんありとにも関わらず強くなりました。

令和 元 年度政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号

12

会 派 名	公明党	議員氏名	田部井 美晴
支出年月日	令和元年12月16日 (第3四半期)	支 出 額	2,640 円
按分した場合	(金額) 円 × (按分率) % = 円		
使 途 区 分	1. 調査研究費 2. 研修会議費 3. 資料作成費 4. 資料購入費 5. 広報広聴費 6. 要請・陳情活動費 7. 人件費 8. 事務所費		
備 考	現行自治六法		

◎貼付欄 (領収書等は、重なりや折れがないように貼付する。)

払込金受領証
(金融機関・コンビニエンスストア用)

ゆうちょ銀行または、郵便局でのお支払いの場合は、左側の2票だけをお出しください。

受取人
第一法規株式会社

払込人
：公明党 様

請求金額 円
2,640

お客様番号
[REDACTED]

受領印

収入印紙
(コンビニエンス
ストア取納用)

19.12.16

(お客様控)

請 求 書

伊勢崎市議会 公明党 様

ご購読ありがとうございます。下記のとおりご請求いたします。

年 月 日

〒107-8368 東京都港区南青山2丁目11番17号

第一法規株式会社

代表取締役 中 英 弥

TEL 03-6950-203-6951

ご請求額 ¥2,640	お客様番号 [REDACTED]	請求書番号 [REDACTED]	取引銀行 [REDACTED]
商 品 名	明細(追録号数)	部 数	金 額
現行自治六法	109- 110	1	千 円 2640
(10%対象) ¥2,640			

この金額には消費税及び地方消費税が含まれております。郵便局・金融機関・コンビニエンスストア(裏面参照)のどちらからでもお支払いいただけます。